



平成19年10月26日

各位

会社名 大林道路株式会社

代表者名 取締役社長 山岡 礼三

コード番号 1896 東・大証第1部

問合せ先 執行役員総務部長 川田 文和
(TEL (03) 3618-6500)

当社の親会社 株式会社 大林 組

代表者名 取締役社長 白石 達

コード番号 1802 東、大、名、福

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、5月14日の決算発表時に公表した平成20年3月期中間期（平成19年4月1日～平成19年9月30日）及び平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当中間期の連結業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	33,300	△900	△1,000	△700
今回修正予想(B)	34,000	△240	△260	△360
増減額(B-A)	700	660	740	340
増減率(%)	2.1%	—	—	—
(ご参考) 前中間期実績(平成18年9月期)	31,408	△821	△866	△584

2. 当中間期の個別業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	33,000	△890	△950	△600
今回修正予想(B)	34,000	△230	△240	△350
増減額(B-A)	1,000	660	710	250
増減率(%)	3.0%	—	—	—
(ご参考) 前中間期実績(平成18年9月期)	31,053	△804	△815	△534

3. 当期の連結業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	94,500	1,300	1,200	500
今回修正予想(B)	96,000	1,500	1,400	500
増減額(B-A)	1,500	200	200	—
増減率(%)	1.6%	15.4%	16.7%	—
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	88,139	1,221	1,179	464

4. 当期の個別業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	93,500	1,260	1,150	500
今回修正予想(B)	95,500	1,500	1,400	500
増減額(B-A)	2,000	240	250	—
増減率(%)	2.1%	19.0%	21.7%	—
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	86,631	1,191	1,145	518

5. 修正の理由

(1) 個別(中間期)

大口工事の利益改善と、当中間期受注が好調に推移し工事の消化高が増加したことから、中間期完成工事の採算性が大きく向上し、営業損失は当初予想に比べ大きく改善し、約2億3千万円の損失となり、経常損失は約2億4千万円となる見込みです。

また、遊休資産の減損損失を約8千万円特別損失に計上しましたので、中間純損失は約3億5千万円となる見込みです。

(2) 連結(中間期)

主に個別の修正によるものです。

(3) 個別(通期)

中間期については工事の採算性が大きく向上いたしますが、下期完成工事については低利益工事が多く、また、原油高によるストレートアスファルト等原材料の高騰のため、営業利益は約1.5億円、経常利益は約1.4億円となり、当期純利益は約5億円に止まる見込です。

(4) 連結(通期)

主に個別の修正によるものです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績を与える不確実な要因に係る本資料の発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要素によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上